

2026年度 学生募集要項

■専門課程 昼間部 募集学科 2年制

■ビジネスコミュニケーション学科 ・定員 100名 ・第一言語 韓国語/中国語/日本語 ・第二言語 英語
*第一外国語を選んでください。 *留学生の方は原則的に日本語を選択してください

■出願手続き

①郵送により出願する場合

出願書類を学校指定の封筒を使用し特定記録郵便で、出願締切日必着にて郵送してください。

②窓口に出願する場合

受付時間は下記のとおりです。出願書類を直接事務部窓口にお持ちください。

下記時間帯以外には、願書を受け付けることができませんので、締切日までに余裕をもって持参してください。

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝日除く)

*入学定員になり次第、締切りとなります。早めの出願をおすすめします。*一旦提出された書類および入学選考料は返還できませんので、ご了承ください。

■出願資格

私費外国人留学生の方 *外国において12年の学校教育を修了した方

次のいずれかに該当する方

- ① 日本国内の日本語学校等で1年以上日本語教育を受けた方で出願時の出席率(時率)が80%以上の方
 - ② 日本語能力試験N2以上の日本語力を有する方、またはそれと同等の日本語力を有すると認められる方
 - ③ 受験した日本語能力試験の結果表を提出(受験予定の方は、受験申込書のコピーを提出)できる方
- *海外から出願する方は、日本語能力試験N2以上、日本留学試験(日本語)合計200点以上、または、日本国内の日本語学校等で1年以上日本語教育を受けた方。

日本国籍を有する方

次のいずれかに該当する方

- ① 2026年3月に高等学校を卒業見込みの方
- ② 既に高等学校を卒業した方
- ③ 高等学校卒業と同等又はそれ以上の学力があると認められた方

■出願期間および入学試験日程【専門課程(昼間部)】

	出願締切日	入学試験日	結果発表	入学手続締切日 ※
1	2025年10月 7日(火)	10月 18日(土)	10月 28日(火)	11月 11日(火)
2	2025年11月 5日(水)	11月 15日(土)	11月 25日(火)	12月 9日(火)
3	2025年12月 5日(金)	12月 13日(土)	12月 23日(火)	1月 13日(火)
4	2026年 1月 16日(金)	1月 24日(土)	2月 3日(火)	2月 12日(木)

*入学試験の結果は、結果発表日に郵便で発送します。

■選考方法

一般入学試験 ①作文 ②日本語 ③面接 ④英語 ⑤漢字(留学生のみ)

■その他

*入学許可証は、「授業料(前期分)・教材費・施設費・その他諸費用¥500,000」を納入後に発行いたします。

*入学辞退の場合は、2026年3月6日までに申し出ください。所定の手続きをして頂いた後、全額返還します。(選考料・入学金除く)

*パソコン……学校の授業ではWindowsを使用します。入学前までにご準備ください。

■入学納付金・年間学費【専門課程(昼間部)】

■ビジネスコミュニケーション学科

項目	1年次合計	合格後、 入学手続締切日まで	2026年3月3日まで	2026年8月上旬 (口座振替)	2年次合計
入 学 金	¥150,000	¥150,000	—	—	—
授 業 料	¥660,000	—	¥330,000	¥330,000	¥660,000
教 材 費	¥70,000	—	¥70,000	—	—
施 設 費	¥40,000	—	¥40,000	—	—
その他諸費用	¥60,000	—	¥60,000	—	—
総 合 計	¥980,000	¥150,000	¥500,000	¥330,000	¥660,000
2年間の総額					¥1,640,000

*パソコン…学校の授業ではWindowsを使用します。入学前までにご準備ください。

奨学生制度

「将来の夢を実現したい！」

国際ことば学院外国語専門学校は、
皆さんの夢の実現のために様々なサポート制度を用意しています。

特別奨学生

国際ことば学院外国語専門学校では、当校入学に強い意志を持っている学生に対して学費の減免をする特別奨学生制度があります。本校の特別奨学生選考の基準にもとづき、奨学生に認定します。

8万円から30万円を上限に約30名を特別奨学生に認定します。

- ①学校説明会やKKG WORLD FESに参加し「特別奨学生選考認定」のためのエントリーが必要です。
- ②第1回(10月)から第4回(1月)の一般入試の受験又は、AO入試の受験が必要です。
- ③入学金・教材費・施設費、その他諸費用は、別途お支払いいただきます。

1. 2026年3月に高等学校を卒業見込みの方

次の①と②のいずれかを満たしている方で「特別奨学生選考認定証」をお持ちの方。

- ①高等学校3年1学期までの学業成績概評が原則としてC段階以上で高等学校校長が推薦した方。
- ②次のいずれかの資格もしくは経験を有している方。
 - *実用英語検定3級以上
 - *TOEIC400点以上
 - *高等学校在籍中に語学留学(3週間以上)の経験もしくは、英語圏からの帰国子女の方。

2. 高等学校を卒業済みの方

高等学校卒業(高校卒業程度認定試験合格含む)以上の方で次の条件を満たし「特別奨学生選考認定証」をお持ちの方。

- ①出身高等学校、大学、短大、専門学校の卒業証明書、卒業見込証明書が提出できる方。

3. 外国人留学生の方

2026年3月に日本語学校を卒業見込みの方、もしくは専門学校・短大・大学に在籍する方で次の①②③いずれかを満たし「特別奨学生選考認定証」をお持ちの方。

- ①日本語能力試験N2レベル以上に合格している方。
- ②TOEIC600点以上取得している方。
- ③在籍する日本語学校・専門学校の出願直前までの通算出席率(時率)が90%以上の方。すでに卒業している方は、卒業までの通算出席率(時率)が90%以上の方。短大・大学在籍の方は、在籍証明書もしくは、卒業見込み証明書が提出できる方。

※特別奨学生選考の基準にもとづき合格後、2026年3月卒業までの通算出席率(時率)が90%に満たない場合は、減免対象にはなりません。

学校推薦奨学生 初年度授業料から5万円を減免します

1. 2026年3月に高等学校を卒業見込みの方、もしくは既に高等学校を卒業している方

次の条件を満たしている方

- ①高等学校3年1学期(既卒者は高等学校3年3学期末)までの学業成績概評が原則としてC段階以上で、高等学校校長もしくは担当教師による申請書(仕様⑤)を提出できる方。
 - *特別奨学生、資格取得奨学生との同時受給はできません。

2. 外国人留学生の方で、2026年3月に日本語学校を卒業見込みの方

①と②の条件を満たしている方

- ①在籍する学校の出願直前までの通算出席率(時率)が95%以上で、学校長、もしくは担当教師による申請書(仕様⑤)を提出できる方。
- ②日本留学試験を受験し成績表が提出できる方。または、来日以降で日本語能力試験を受験し、合格した成績表が提出できる方。
 - *既に日本語学校を卒業された方、大学・短大・専門学校を卒業もしくは卒業見込みの方は対象になりません。
 - *学校推薦奨学生に合格後、2026年3月までの通算出席率(時率)が95%に満たない場合は、減免対象にはなりません。
 - *特別奨学生・資格取得奨学生との同時受給はできません。

資格取得奨学生

初年度授業料から3万円、又は5万円を減免します。

1. 2022年4月1日から2026年3月31日までに以下の検定試験に合格した方**①5万円の減免対象**

*実用英語検定準1級以上合格 *TOEIC730点以上取得

②3万円の減免対象

*実用英語検定2級合格 *TOEIC500点以上730点未満 *ハングル検定5級以上合格

*HSK2級もしくは中国語検定準4級以上

2. 外国人留学生の方で2022年4月1日から2026年3月31日までに以下のいずれかの条件を満たした方**①5万円の減免対象**

*日本語能力試験N1レベル合格

②3万円の減免対象

*日本語能力試験N2レベル合格

※上記複数の条件に該当する場合、減免額の高い条件1件のみを適用とします。 ※特別奨学生、学校推薦奨学生との同時受給はできません。

在学中の資格・検定受験料サポート

学校が奨励する外部試験において一定レベル以上の資格を取得したのに対して報奨金を支給しています。

学外奨学金

国際ことば学院外国語専門学校では、学内奨学金のほか、日本学生支援機構が提供する奨学金、民間団体や各地方公共団体による奨学金が用意されております。それぞれの奨学金によって給付・貸与の別、奨学金額、出願資格、選考基準などが異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

国の高等教育の修学支援新制度

本校は2022年4月より「高等教育の修学支援新制度」の対象校と認定されました。

経済的に困難な学生を支援する新しい制度です。

対象者は授業料等の減免と、給付型奨学金を受け取ることができます。

日本学生支援機構奨学金

国の育英事業である日本学生支援機構奨学金(貸与)は、採用されると所定の単位数を取得していれば原則として在学期間中は継続して受給できる奨学金制度です。

無利子貸与の「第一種奨学金」と有利子貸与の「第二種奨学金」があります。

地方公共団体奨学金・民間団体奨学金

地方公共団体の教育委員会等が奨学生を募集します。

民間団体等の奨学金は主に貸与と給付、地方公共団体の奨学金は貸与があります。

それぞれ出願資格、貸与・給付条件が異なります。

入 学 願 書

(日本人用)

※受付日	年 月 日	※取扱者印
※受験番号		

※印欄は記入しないでください。

黒ボールペンでご記入ください。

志望学科	ビジネスコミュニケーション学科						
○をつけて 下さい	第一外国語 (韓国語 ・ 中国語)						
フリガナ				性別	写真 (4cm×3cm) 正面脱帽 (6か月以内のもの) 裏面に氏名・生年月日を記入		
氏 名				男・女			
フリガナ							
現住所	〒 ー						
生年月日	西暦	年	月	日	電話番号	ー	ー
携帯電話番号	ー		ー		e-mail		
保護者 または 保証人	氏 名			住 所			
	フリガナ			〒 ー			
	本人との 関係			電話番号	()	ー	
学 歴	高等学校	年 月 学校名				卒業	
	大学等	年 月 学校名				卒業 卒業見込 中 退	
職 歴 (直近の勤務先 を記入)	年 月		勤務先名				
	～ 年 月		職務内容				
現在の状況	(学校や会社に所属していない場合、ご記入ください。)						
語学関係 資格等	(教職、英検、TOEFL、TOEIC、中国語検定、ハングル検定などお持ちの方、海外留学経験者の方は具体的にお書きください。)						
日本国籍 以外の方	国 籍			在留資格			
	パスポートNo.			在留カードNo.			

家族構成	氏 名	性 別	年 齢	本人との関係	職 業・学 校 種
		男 ・ 女			
		男 ・ 女			
		男 ・ 女			
		男 ・ 女			
		男 ・ 女			

※家族構成等、所定の書式内に書ききれない場合、別紙に箇条書きにして提出してください。

入学に際して学校に知っておいて欲しい事がありましたら記入してください。

選考料の
振込受領書を
貼付してください
(コピー貼付可)

入 学 願 書

(留 学 生 用)

※ 受付日	年 月 日	※ 取扱者印
※ 受験番号		

※印欄は記入しないでください。

黒ボールペンでご記入ください。

志 望 学 科	ビジネスコミュニケーション学科				
	第一外国語 (日 本 語)				
氏 名		性 別	写真 正面脱帽 (6か月以内のもの) 裏面に 氏名・生年月日 を記入 4cm×3cm		
カタカナ		男 女			
アルファベット		配 偶 者			
漢 字		☐ 有 ☐ 無			
国 籍		生 年 月 日	西 暦	年	月 日
出 生 地		母 語			
現 住 所	〒 ー		携 帯 番 号		
			e-mail		
在留資格		在留カード番号			
在留期限	年 月 日	入国年月日	年	月	日
日本緊急 連 絡 先 (在籍学校の 先生可)	氏 名		住 所		
	〒 ー				
	本人との関係		電 話 番 号		
母国家族 連 絡 先	氏 名		住 所		
	〒 ー				
	本人との関係		電 話 番 号		
	職 業				

選考料の振込受領書を貼付してください
(コピー貼付可)

■ 在日親族及び同居者

氏 名	続 柄	勤 務 先・学 校 名	在 留 カ ー ド 番 号

■ 母国での学歴(最終学歴まで)

	学 校 名	入 学 年 月	卒 業 年 月	在 学 年 数
小 学 校		年 月	年 月	年
中 学 校		年 月	年 月	年
高 等 学 校		年 月	年 月	年
専 門 学 校 or 短 期 大 学		年 月	年 月	年
大 学		年 月	年 月	年

■ 日本および海外における日本語学習歴

学 校 名	入 学 年 月	卒 業 年 月	在 学 年 数
	年 月	年 月	年
	年 月	年 月	年
	年 月	年 月	年

■ 取得している日本語能力資格等

日 本 語 能 力 試 験	N	年 月 受 験	点	☐ 合 格 ☐ 不 合 格
日 本 留 学 試 験 (日 本 語 科 目)		点	年 月 受 験	
そ の 他 の 試 験 (NAT-TEST, TOEIC など)	試 験 名	点 数・級		年 月 受 験

この学校を志望する理由を自由に書いてください。

氏名



氏名

外国人留学生 経費支弁調書

記入日 年 月 日

受験者氏名：

国籍： 生年月日： 年 月 日

＜経費支弁者＞ ※学費・生活費の支払いを保証してくれる方

経費支弁者氏名：

国籍： 本人との関係：

住所：

電話番号： 職業：

勤務先電話番号： 年収： 円

＜経費支弁者の支弁内容＞

学費： （ 毎月 ・ 半年 ・ 年間 ） 円

※○をつけてください。

生活費： （ 毎月 ・ 半年 ・ 年間 ） 円

※○をつけてください。

＜支弁方法＞ 送金・振込等、支弁方法を具体的に記入してください。

学校推薦奨学生申請書

国際ことば学院外国語専門学校

年 月 日

校長 袴田 靖子殿

所在地

学校名／機関名

校長

学校推薦奨学生

初年度授業料から5万円を減免します

1. 2026年3月に高等学校を卒業見込みの方、もしくは既に高等学校を卒業している方

次の条件を満たしている方

- ① 高等学校3年1学期(既卒者は高等学校3年3学期末)までの学業成績概評が原則としてC段階以上で高等学校校長もしくは担当教師による申請書(仕様⑤)を提出できる方。

2. 外国人留学生の方で、2026年3月に日本語学校を卒業見込みの方

①と②の条件を満たしている方

- ① 在籍する学校の出願直前までの通算出席率(時率)が95%以上で、学校長、もしくは担当教師による申請書(仕様⑤)を提出できる方。
② 日本留学試験を受験し成績表が提出できる方。または、来日以降で日本語能力試験を受験し、合格した成績表が提出できる方。

*既に日本語学校を卒業された方、大学・短大・専門学校を卒業もしくは卒業見込みの方は対象になりません。

*学校推薦奨学生に合格後、2026年3月までの通算出席率(時率)が95%に満たない場合は、減免対象にはなりません。

*特別奨学生・資格取得奨学生との同時受給はできません。

下記の者は適格者と認めます。

学科	ビジネスコミュニケーション学科
フリガナ	
氏 名	
特筆事項	
	記載責任者名 印

出願書類

選考料 25,000円 (受領証を願書の裏面に添付してください。コンビニでの手数料135円が加算されます。)

私費外国人留学生の方

①	様式② 入学願書(本学所定のもの) (留学生用)	すべての項目に記入がされている	
		写真が添付されている	
②	様式③ 志望理由書(本学所定のもの)		
③	写真(2枚)	4cm×3cm(願書に貼付したもの以外)	
④	在留カードのコピー	表と裏	
⑤	パスポートのコピー	顔写真	
		パスポート有効期限	
		資格外活動許可書	
⑥	日本語学校の成績・出席証明書	未開封の状態のもの	
⑦	日本語学校の卒業(見込)証明書	出願前2週間以内に発行されたもの	
⑧	各種試験結果のコピー	☐ JLPT ☐ EJU ☐ その他 ※合格、不合格に関わらず提出してください。	
⑨	様式⑤ 学校推薦奨学生(本学所定のもの)	※学校推薦奨学生を希望し、①②とも条件を満たしている方 条件:①出願直前までの日本語学校通算出席率(時率)95%以上 ②来日以降、JLPTを受験し合格した成績表、 又はEJU(日本語科目)を受験し成績表が提出できる方	
⑩	特別奨学生選考認定証	※特別奨学生認定証をお持ちの方 条件:学校説明会に参加し、エントリー用紙を記入し提出した方	
⑪	母国の最終学校の卒業(見込)証明書	原本のコピー(海外出願の方は原本)、日本語または英語の翻訳を添付	
⑫	母国の最終学校の成績証明書	原本のコピー(海外出願の方は原本)、日本語または英語の翻訳を添付	
⑬	様式④ 経費支弁調書(本学所定のもの)	経費支弁調書の全てが記入されている	
⑭	過去3か月分の給与明細書のコピー		
⑮	通帳のコピー	表面と1ページ目、過去3か月分のコピー	
⑯	課税証明書	出願年度の前年度のものを必ず添付	
⑰	送金証明書	該当者のみ	
⑱	在籍証明書/在学証明書	※日本の大学、短大、専門学校に在籍中の方	

※⑨⑩両方ともご提出いただいても構いませんが、どちらか一つが適用されます。

日本国籍を有する方

①	様式① 入学願書(本学所定のもの)	写真添付	
②	様式③ 志望理由書(本学所定のもの)		
③	写真(2枚)	4cm×3cm(願書に貼付したもの以外)	
④	調査書		
⑤	様式⑤ 学校推薦奨学生(本学所定のもの)	※学校推薦奨学生を希望する方	
⑥	特別奨学生選考認定証	※特別奨学生認定証をお持ちの方	
⑦	取得資格の確認資料	※資格取得奨学金希望の方 証明できる文書のコピー	
⑧	既卒校の卒業証明書	※既卒の方は卒業証明書、大学・短大・専門学校在学中の方は卒業見込み証明書	

※⑤⑥両方ともご提出いただいても構いませんが、どちらか一つが適用されます。